

給食に思いを込めて——

ちょうりじょうゆうびん 9月の予定献立表

—おらほの食材—

米・なす・キャベツ・ピーマン・パプリカ・ねぎ・
トマト・玉ねぎ・みょうが・おくら・ごぼう・
にんにく・メロン・小松菜・大根・納豆 など

日	曜日	料理名
1	火	ごはん、牛乳、さんま紅葉煮、マーボーなす、キャベツのみそ汁
2	水	県産スルメイカ給食：コッペパン、牛乳、鶏と豆腐のハンバーグ、トマトといかのマリネ、パンブキンスープ
3	木	ごはん、牛乳、ハムチーズフライ、調理場のだし、あつあげのみそ汁
4	金	五目うどん、牛乳、野菜入りパオズ、おかか和え、中玉トマト
7	月	ごはん、牛乳、ひじき入り厚焼き玉子、キャベツのそぼろ炒め、豆麩のみそ汁
8	火	ごはん、牛乳、酢豚、ごまびたし、もやしスープ
9	水	食パン、牛乳、白身魚のハーブ焼き、ほうれん草とコーンのサラダ、ミネストローネ、(中学のみ)スライスチーズ、メロン
10	木	ポーカカレー、牛乳、ウインナー、ゆで野菜サラダ
11	金	ごはん、牛乳、鶏肉のレモン漬、大豆入りひじき煮、わかめのみそ汁

9月の給食では、町内産の新鮮な野菜類に加え、メロンやぶどうなど、旬の果物を提供する予定です。また、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、消費量が減っている農林水産物を、国や県の支援を受けて学校給食に使用します。2日には県産のスルメイカを使用したサラダ、17日には県産の和牛を使ったビビンバを予定しています。

まだまだ残暑の厳しい日が続きます。規則正しい生活と、一日3回の食事をきちんと取ることを心がけ、暑さに負けず元気に過ごしましょう。

14	月	ごはん、牛乳、焼き魚、炒めビーフン、小松菜のみそ汁、(中学のみ)チーズ
15	火	ごはん、牛乳、炒り豆腐、カミカミサラダ、じゃが芋のみそ汁
16	水	コッペパン、牛乳、ハンバーグチーズ入りケチャップソースかけ、海藻サラダ、コーン入り野菜スープ
17	木	県産牛肉給食：ごはん、牛乳、ビビンバ、調理場の即席漬物、すまし汁、(中学のみ)アセロラゼリー
18	金	蚕桑小学校リクエスト献立：鮭わかめごはん、牛乳・ミルク・メークココア、メンチカツ、切り昆布煮、豚汁
23	水	食パン、牛乳、鶏肉のハニーマスタード焼き、トマトサラダ、豚肉とキャベツのスープ、ブルーベリージャム
24	木	ごはん、牛乳、塩肉じゃが、小魚入りおひたし、大根とえのきのみそ汁、元氣ヨーグルト
25	金	ごはん、牛乳、あじ磯辺フライ、五目きんぴら、緑黄色野菜のみそ汁、白鹿産大豆の納豆
28	月	そぼろどんぶり、牛乳、スパゲッティサラダ、なめこのみそ汁
29	火	ごはん、牛乳、かつおと大豆の味噌がらめ、もやしとハムの辛し和え、鶏ごぼう汁
30	水	山形県産米粉コッペパン、牛乳、ドライカレー、チーズインサラダ、コンソメスープ、高尾ぶどう

※この他、毎日牛乳が1本付きます。
※材料の都合により、献立を変更する場合があります。

今年も進路達成100%を目指して

7月28日(火)から、3年生の就職希望者は、10月の就職試験にむけて準備をしています。外部講師の先生を大原出版(株)宮沢武義氏にお願いしました。

午前中は、コミュニケーションを高める、社会・仕事を知る、就職活動を理解すると題して、DVDを観た後にポイントを説明していただきました。午後からは、面接時の注意点について説明を受け、模擬面接を実施しました。



荒高掲示板

進路達成100%を目指して
新聞読み方講座を開催

新聞の読み方講座を開催

7月29日(水)、山形新聞社長井支社の五十嵐聡氏を講師に迎え、3年生44名が新聞の読み方講座を受講しました。新聞の特長や記事の構成、新聞を読むことによって読解力や時事力が身に付き、就職後も役立つことを学習しました。



地域おこし協力隊通信

第 54 回

「 地域の一員として

」
地域おこし協力隊

廣瀬 將丈



横田尻に移住して早いもので一年が経ちました。まだまだ分からないことばかりですが、少しずつ地域になじんでいきたいと思っています。

今年度からは消防団に入団しました。新型コロナウイルスの影響で、総会がなくなったり、演習がなくなったりと活動も少なくなっています。

消防団のイメージは、「集まったら酒を飲んでいる集団」というイメージがありました。毎月



「やまがたあるあるマンボ」の撮影を行いました！
YouTubeにもアップしています！

2回の点検日や火災などでの出勤など、思ったよりまじめな出番があるんだな、と感じていました。

先月末の豪雨の際にも昼頃から出勤して、いろいろな作業にあたりました。団員のみんなが地域のために一致団結して一生懸命作業していました。

若い人はどんどん都会に出ていってしまうとよく聞きますし、実際にそういう人が多いのが現実だと思っています。そんな中でも、地域に残り地域を守っていく若い人が多くいることがとても素晴らしいと感じました。岐阜を離れ白鷹町に移住してきた私に言えたことではないのですが…。

町報川柳 — 恩 —

恩師より老けて撮られる同級会	十王 守谷 勝助
親も子も友も伴侶も皆恩師	浦安市 鷹山 悠介
生きてきて恩人の多かりし幸に思う	荒砥乙 木口 とよ
恩返し着物に込めた鶴の羽根	高岡 安部 健一
あの時の御恩忘れず文綴る	十王 松野いせ子
コロナ禍はマスクで返す恩返し	坂戸市 安達 功
子育てで苦労してやっとなの恩を知り	広野 新野智耶子
師弟愛見せて花咲くアスリート	箕和田 土屋 平敏
恩着せぬ愛こそ真親絆	箕和田 土屋 敏子
親の恩返せず墓石の背を流す	菖蒲 小関 弘
アドリブも入れて恩義の村芝居	荒砥乙 保科 努
恩人に感謝しつつの時が過ぎ	高玉 高橋 朝子
親が子を子が親見る恩返し	荒砥乙 五十公野春巳
想い出す恩師の言葉胸に沁む	鮎貝 神保 玲子
孫の笑み何にも優る恩返し	浅立 梅津美千子
恩義あり返信ないまま悶々と	荒砥甲 鈴木美貴子
色あせた写真の思い出鮮やかに	鮎貝 佐藤 幸子
故里に数えきれない恩を受け	世田谷区 遠藤 八重
恩師には有難き言葉身に受ける	山口 石川與次衛門
受けし恩なんぼお返しできたかな	浅立 梅津 太一
恩だけは忘れる事無く生きること	十王 守谷 三郎
受刑者は恩赦を切に願ってる	山口 児玉 保子

次回「芸」九月二十五日まで／「遊」十月二十五日まで（※作品には、ふりがなを振ってください）
白鷹町大字荒砥甲八三三番地 白鷹町役場企画政策課情報係 宛